

2021年9月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーン・リボルビングクレジットファシリティの契約締結について  
(Invenergy Renewables Group)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、Invenergy Renewables Group(以下「Invenergy」)とグリーン・リボルビングクレジットファシリティ(以下「本件」)を8月12日に締結いたしました。

Invenergyはグローバルに活動する米国の再生可能エネルギープロジェクトの開発及び運営事業者です。本件は、同社が開発・建設する3つの日本国内陸上風力発電プロジェクトを当初利用先としたグリーンローン(※1)であり、グリーンローン原則(※2)に準拠し、株式会社日本格付研究所(JCR)から、グリーンローン評価において最高位となる「Green1」を取得しています。

本件はInvenergy初のグリーンローン案件であり、アレンジャーである当社が国内外の金融機関を招聘して組成しております。

当社では引き続き、グリーンローンやトランジションローン等のサステナビリティに関するソリューションの提供により、持続可能な社会の実現に向けたお客さまの事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを目指してまいります。

<対象事業の概要>

プロジェクト名	茨城	稲庭	留寿都
所在地	茨城県、福島県	岩手県	北海道
原動力	風力(陸上)	風力(陸上)	風力(陸上)
定格最大発電容量	60MW	102MW	60MW

<シンジケートローンの概要>

アレンジャー	三井住友信託銀行
貸付人	三井住友信託銀行、Overseas Chinese Bank Corporation Limited, Los Angeles Agency、Apple Bank for Savings、Fuyo General Lease (USA) Inc.
組成金額	150百万米ドル
貸付形態	グリーン・リボルビングクレジットファシリティ

(※1)グリーンローン:再生可能エネルギーや環境不動産など環境改善に資する事業に資金使途が限定される融資です。

(※2)グリーンローン原則:ローン市場協会(LMA)、アジア太平洋地域ローン市場協会(APLMA)及びローンシンジケーション&トレーディング協会(LSTA)により策定された融資分野での国際的なガイドラインです。

以上